



# 『中山文化協議会』発足

7月1日現在の中山	
世帯数	1,357
人口	3,435
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	

中山地区の文化団体でつくる中山文化協議会の発足と中山太鼓連の30周年を記念して、5月28日(日)中山小学校体育館で記念公演が行われました。

この日は、協議会に加盟する中山太鼓連、中山民踊保存会と埴原神社の例大祭で長持ちを担ぐ埴原青年会が出演し、それぞれが受け継ぐ伝統芸能を披露しました。

中山太鼓連は「清流」「牧朝」「雪の大地」など9曲を演奏し、子供太鼓教室の生徒達も迫力ある演奏をしました。

また、洞澤淳子さんは日本舞踊を披露。古くは柵峯山の山頂で行われていたという盆踊り「扇甚句」「ささら踊り」「豆たき」を民踊保存会がオリジナルに近づけたという演技で披露しました。



かつては、柵峯山の盆踊りが若い男女の出会いの場であつたそうです。

今回の記念公演は300人を超す来場者数となり、アンケートの集計から、「涙が出ました、最高でした」「子供達に中山を元気にしてもらいたい」「地元之宝」など多数の感想が寄せられました。

中心になり協議会を立ち上げた清水茂雄会長(62)は「団体間の横のつながりを創り、高齢化による会員減などの課題に取り組みたい、伝承されている間に形が変わってきているものもあり見直しをして伝統を後世につなげたい」と語る。

中山の誇りと伝える伝統芸能が数多く残る中山地区、一人でも多くの人が関心を持つことが期待されます。

## 中山の newName へ 色鮮やかな芝桜



県道松本塩尻線沿いの中山桑園団地で5月27日に地域づくり協議会防災・環境保全対

策部会の活動として芝桜の植栽が行われました。

「中山花いっぱい構想」事業として、昨年度植栽を行った場所の北側に新たに220メートルの場所を設け、3600株を植えました。

総勢80名を超える地区住民が集まって町会ごとに作業を行いました。

町会役員の方々が整地した土手に防草シートを張り、一定の間隔で空けられた穴に合わせて苗を植えていきました。

昨年度参加した方も多くおり、手際よく苗が植えられました。

参加した方からは、「多くの人が集まったおかげで早く作業が終わった。中山の入り口が華やかになってよかった。二山側の入り口にも何か設けても良いかもしれない」といった声が聞かれました。

昨年度植え付けた芝桜はしっかりと定着し、土手を覆うように大きく育っています。

今年度植えた芝桜も大きく成長し、道行く人の目に留まるような名所となってほしいものです。

## 「そばで復興支援」 5年の節目に

中山そば振興会では、6月3日、4日の2日間、宮城県南三陸町歌津地区にてそばの振る舞いを行いました。

「人々を励ませたい、地域を盛りあげたい。」その一心で続けてきた活動も今年で5

年目、仮設だった商店街も今年3月に本設の「南三陸ハマーレ歌津商店街」として再出発し、先月までに9万人が訪れるまでとなっています。

今回は会員16名の他に支援に賛同する協力者を得て、そば

の振る舞いの他に、三味線尺八、水彫のイベントを実施してきました。

会場では、恒例となったこの振る舞いを楽しみに待つお客様や、顔なじみの方も見え、開場1時間前には行列がでる盛況で、用意した800食が予定よりも早く無くなりました。

発起人の百瀬藤男さんから「来年以降も違った形式で支援を検討していきたい」との想いをお聞きしました。継続される活動の凄さを感じると共に、一日も早い復興を願っています。



# シリーズ 風を運ぶひと

シリーズ3回目は、2011年から中山小学校の近くで「むすび農園」を営んでいる阪本瑞恵さんを紹介します。

## 【何故中山?】

滋賀県の出身で、茨城県に農業研修に行き、化学肥料、農薬を使わない有機農業に魅せられ、夫と二人で「むすび農園」を始めました。東日本大震災の原発事故後、放射能が心配で、安心して農業がやりたいと、関西方面にも行きましたが、松本に来て、山ろく線からの北アルプスを一望する景色が気に入って、ここだと思いました。

## 【中山に来てよかったこと?】

松本市や農業委員会、JA



そして地元の方々のお世話になり田畑、家をお借りし、地区の町会にも入れていただき、いろいろな教えていただきありがとうございます。みなさんから快く受け入れていただきありがたいです。冬は寒さにもありがたいです。冬の寒さにもありがたいです。冬は寒さにもありがたいです。

## 【最後に一言】

いま、地元の方に田んぼのことを教えていただいています。これからもっと経験を積んで、安心して美味しいお米や野菜を作っていきたいです。

「むすび農園」では、誰でも参加できる「縁農(えんのう)」を行っています。現在市内の子育て世代のお母さん方など20数人が、子供さんと一緒にみんなで農作業やいろいろなイベントを楽しんでいます。ホームページでも紹介しています。認定農業者になり、これからはプロの百姓としてもっと農園の体力をつけること、耕作されない農地が増える中で、中山の農地が生き生きと活用されるように少しでも貢献できればと思っています。

## サークル紹介 榎峯睦会

会の発足は、平成12年6月から始まり、今年で17年目。会員15名、平均年齢は80歳となります。

活動内容は、第3日曜日の午後、榎峯公民館へ集まり、町会の組長会の経過報告、雑談、四方山話をお茶を飲みながら楽しく過ごしています。

また、春には桜の花見会、公民館周りの花植え、秋には美術館めぐりなど行っています。今後は季節にあつた活動をしていきたいという事です。

なお、参加者は随時募集中です。

【場 所】 榎峯公民館

【日 時】 毎月第3日曜日 13時30分より

【連絡先】 代表 山田 誠志 ☎57・8722



## サークル紹介 榎原西町会 笑和サークル



平成25年、当時の町会長、民生児童委員の呼びかけで「町会の皆さんが笑顔で手を取り合い、絆を深めよう」と誕生しました。

高齢化社会となり、地域の助け合いが今まで以上に重要になってきているので、敬老会などの町会行事への協力も活動の目的に入れながら、みんなで知恵を出し合い楽しく活動しています。

また、体力づくりに取り入れたのがバランスボールです。無理なく全身を動かす事によって血液とリンパの流れを良くし、免疫力を高めることができます。心の健康には笑顔が大切と、歌にダンスに踊り、また、演劇と幅広く活動しています。

少しでも健康寿命を延ばして「ピンピンコロリン」ってね。願っています。

## 7月2日(日)開催 平成29年度 中山地区 町会対抗体育大会競技結果

- 軟式野球
  - 優勝 和 泉
  - 準優勝 榎原南
- ソフトバレー
  - 優勝 和 泉
  - 準優勝 榎原北
- 卓球
  - 優勝 榎原東
  - 準優勝 和 泉
- ゲートボール
  - 優勝 榎原北
  - 準優勝 榎原東
- マレットゴルフ
  - 優勝 和 泉
  - 準優勝 榎原南



「5年日記」をつけている。

おもしろいことに、今日の内容を書き終えて、ふと上の段を見ると、同じ様なことを見ていたことが多く、平凡な毎日だと言ってしまうはそれまでだが、それは何よりありがたいことだと、この年になると思う。

2、3日先を見ると「弘長寺のあじさいが見頃」とあった。この週末にでも出かけてみようか。(T)